

自然と文化科 草本観察会 活動記録

日時	2024年10月11日(金) 晴れ【室池のアケボノシュスランを見よう】 2,4班 9:00~15:00(楽々14:00) 1,3班 10:00~16:00(15:00)	担当者
場所	JR 四条駅集合、京阪バスで逢坂バス停下車(健脚)(約8km) 水辺自然園駐車場一湿性花園一アケボノシュスラン保護区一トイレ、昼食一かるがも橋一大東市野外活動センター一アケボノシュスラン群生地一水場一権現川コース出合-蟹が坂コース出合-四条駅(楽々)(5km): トイレ、昼食までは健脚コースと同じ一森の工作館一逢坂バス停	文、写真 古賀さつ子
備考	〈参加者数〉1班13(7)名、2班15(6)名、3班16(4)名、4班9(0)名 ()内は楽々コース。 一般36名、楽々17名、合計名53名 健脚リーダー: 1班水谷(木邨)、2班阪上(華崎)、3班田中悦(田中朱)、4班福島(奥) ()は楽々リーダー	

当初、予定していた枚岡公園は下見をした結果、この時期はコースを延長しても見どころが少ないことが分かり急遽、見頃を迎えるアケボノシュスランを見に室池園地へ変更することになった。バスが1時間に1本の運転のため2,4班、1,3班で時間をずらしての出発。

以下は観察した植物・ダンドボロギク実・アメリカセンダングサ実・ヒヨドリバナ花・スズメウリ実・ミズヒキ花・カエデコロ実・アレチヌスビトハギ花・キツネノマゴ花・ヤブラン種子・チヂミザサ花・キセルアザミ花・ヤノネグサ花・ウリクサ花・イヌタデ実・ウナギツカミ花・ミゾソバ花



コメナモミ



サクラタデ



吸蜜のホシホウジャク



ツルリンドウ



ポントクタデ



ミズオトギリ

・イヌコウジュ花・ヒメジソ花・ミズタマソウ実・ツリフネソウ花・ヌスビトハギ花・キンミズヒキ花・ミズトラノオ実・カラスウリ(カラスウリ茎膨れ節、ウリウロコタマバエ虫こぶ)・コバギボウシ実・オオバギボウシ実・ハイチゴザサ実・ヤブミョウガ実・サヤヌカグサ実・アオミズ花・イノコツチ花・サワヒヨドリ花・アブラガヤ



オカダイコン



アケボノシュスラン



オオオナモミ



3班の参加者



キジョラン実

・チョウジソウ実・ノササゲ花・コブナグサ実・オトコエシ花・チゴユリ実・ミヤコアオイ・オオハナワラビ胞子葉

〈健脚〉・イヌホオズキ実・ヤブタバコ花・ハイメドハギ花・ツリガネニンジン花・ワレモコウ花・メガルガヤ実・ヒメキンミズヒキ実・サジガンクビソウ実・オオブタクサ実・ハダカホオズキ実
 〈楽々〉・アオカラムシ実・ヤクシソウ花・オオオナモミ花・ヤブタバコ花・ヤブマメ花

【感想】

長かった夏の暑さからやっと解放され快晴のハイキング日和。下見で見られた花々がまだ咲いてくれていたのか心配だったが思いのほか咲き残っていたので一安心。そして目的であった見ごろのアケボノシュスランに出会えたので参加された皆さんには楽しんでもらえたと思う。

おまけの感想・・昼食後、誰かが捕まえたカマキリから出てきたハリガネムシ(約25cm)を観察。直線的にのたうち回るので針金そのもの。ハリガネムシには悪いが気持ち悪い。

はてさて、ハリガネムシが出てくれたので当のカマキリは、生き延びることができた・・かな?